

言語教育とLGBT

— ブラジリア大学のケース —

日時：2018年11月14日（水）17:00～18:30

場所：神戸大学国際文化学研究科 学術交流ルーム（E410）

講師：向井 裕樹 氏

（ブラジリア大学文学部外国語・翻訳学科日本語専攻科・准教授）

コメンテーター：青山 薫 氏（神戸大学国際文化学研究科・教授）

イベント概要

ブラジリア大学日本語専攻科向井先生による講演会。ブラジルにおける語学教育一般やそれに関わる多文化共生に関し、広く話題提供を行うとともに、学習者へのアンケート調査結果も踏まえて、アフターマティヴ・アクション、セクシュアル・マイノリティ、LGBTと言語教育について論じ、ご専門の応用言語学研究を発展させ、語学教育とジェンダー論、多文化共生論等との接点を探ることを試みる。

講師略歴

ブラジリア大学日本語専攻科准教授（-2018日本学科専攻科長）上智大学ポルトガル語学科卒、サンパウロ大学修士課程修了、カンピーナス州立大学博士課程修了（応用言語学）“*Wa e ga: as partículas gramaticais da língua japonesa*” (2014) Pontes Editores（日本語における助詞「は」と「が」）など著書多数。

